

デジタル技術の活用及びDX推進の取組状況

1. デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響について

当社は、お客様第一主義を貫き、共に考え、社会から必要とされる企業でありたいと考えております。新型コロナウイルスの影響により、物理的な接触を前提としたビジネスモデルに変化が起きており、デジタル技術等の活用が社会全体に広がっています。

このようなニーズの変化をいち早く捉え、新しい技術とサービスを生み出し、社員が働き甲斐のある会社を創ることが求められています。

2. デジタル技術による新たな経営ビジョンやビジネスモデルについて

当社は、電装盤の製缶板金・塗装・組立・配線を一貫施工体制で手掛けるものづくり企業として、デジタル技術を活用した高度なソリューションを次々に創造していくことで、会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかり、社会へ貢献する企業でありたいと考えています。

3. 経営ビジョンやビジネスモデル実現のための戦略について

当社は、デジタル技術を活用した新しい価値・サービスを創出するために、設計から製造まで一貫したデータ連携体制を構築し、社内のDX化を推進します。

また、デジタル技術を活用した技術伝承など、企業価値の向上に取り組み、社員が働き甲斐のある会社を創ります。

4. 戦略を推進するための体制

【役割】

【氏名】

【役割】

デジタル推進担当役員

大井 博昭

専務取締役

デジタルリーダー

宗田 朋之

総務部長